

「キャリア形成支援セミナー」 他者と対等な関係を築くには ～裁判事例から考える〈報告〉

「キャリア形成支援セミナー」ハイブリッド開催（会場参加・ZOOM同時配信）

日 時：2022年2月17日（木）13：30～14：30

会 場：香川大学幸町北キャンパス 教育学部第3会議室

講 師：弁護士 佐藤倫子 氏

参加人数：53名（内会場：7名参加）

2月17日（木）に、香川大学幸町北キャンパス 教育学部第3会議室（ZOOM同時配信）において、「キャリア形成支援セミナー 他者と対等な関係を築くには ～裁判事例から考える」を開催しました。

本セミナーは、徳島大学を代表機関とする平成30年度採択 科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」において女性研究者の上位職への登用に向けた取り組みに基づいて実施される事業として開催したものです。会場の参加者に加え、学内外からのZOOM同時配信での参加も多く、学生、教職員など合計53名の参加がありました。

講師の弁護士である佐藤先生から初めに、日本における男女共同参画推進の状況を踏まえ、ハラスメントは個人の問題ではなく組織の問題であり、その前提として、D&I（ダイバーシティ&インクルージョン）が重要であるということをお話いただきました。その後、さまざまなハラスメントについて、特に大学におけるハラスメントについて、裁判事例を基に具体的に講義をいただきました。さらに、ハラスメントの背景にあるアンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）やハラスメントを起こさないための留意点などにも触れられ、「他者と対等な関係を築く」きっかけとなる貴重な機会となりました。

アンケートでは、「非常に参考になった」38%、「参考になった」62%という結果でした。

参加者からは「大学でのハラスメントの様々な事例を知ることができたのがよかった」、「なぜハラスメントが起こるのかという点が印象に残った」といった声が寄せられました。



▲講師の佐藤氏



▲セミナー時の様子 香川大学幸町北キャンパス 教育学部第3会議室